

第69回 全日本都道府県対抗

剣道優勝大会



日時 令和3年12月26日(日)
開会 午前9時20分
会場 和歌山ビッグホエール

主催 公益財団法人 全日本剣道連盟・毎日新聞社
主管 和歌山県剣道連盟
後援 和歌山県・和歌山市



優勝兜



藍^{あい}韋^{かわ}威^{おどし}二十八^{はち}間^{ていけい}筋^{けん}兜^{すじ} ^{かぶと}

甲冑師 ^み三 ^{うら}浦 ^{ひろ}公 ^{みち}法 作

本兜は、奈良県春日大社に南北朝時代の甲冑として国宝に指定されている^{どうまる}胴丸に具備する兜を、綿密な調査の基に製作したものであります。

兜は、頭を覆う半円球形を「鉢」と呼び、^{はち}梯形の鉄板を一枚づつ、^{ていけい}鋌ではぎ合せて二十八間に作り、表面を黒漆塗りにて仕上げられております。

また、鉢に合体し、首を防御する部分を、「^{しころ}鞆」と言い、^{きがわ}牛の生革を小さな札に裁断した「^{こざね}小札」を約八百枚作り、これらを一枚、一枚、^{かわ}韋の紐で横にからみ、^{ひも}五段に構成し、漆を何度も塗り固め、次に、各段を鹿の^{かわ}韋を^{あい}藍で染めた^{ひも}紐で「威^{おどし}」してあります。

さらに、正面、左右の後方に反り返っている部分は、「^{ふきかえし}吹返」といい、鹿の白なめし^{かわ}韋に模様を抜いた染型を置いて、^{あい}藍や^{べに}紅で染めた^{えがわ}絵韋が張られております。

兜の豪華さを強調する^{くわがた}鋳形を始めとする装飾金物は、銅を地金として彫金し、その上に純金を水銀にとかしたものを、^{きんときん}焼き付けする古来の金鍍金の手法で仕上げられております。

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとらとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

ご挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟
会長 稲川 泰弘

全国各都道府県を代表する選りすぐりの剣士を和歌山ビッグホエールに迎え、第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会を開催できますことは誠に喜びにたえません。本大会はコロナウイルスの感染状況により延期となっておりましたが、各都道府県剣道連盟のご尽力により開催できますことに深く感謝申し上げます。

本大会は、戦後、全日本剣道連盟が発足した直後の昭和28年に始まり、歴史を重ねてまいりました。選手構成も何度か見直しを行い、第57回大会より、先鋒を高校生、次鋒を大学生とし、5将からは職業・段位・年齢の区分毎に選ばれた選手7名による男子の大会といたしました。生涯剣道ならではの選手構成となり、年齢別・職業別の代表者による素晴らしい大会となりました。

本大会に出場の選手各位には、郷土の名誉をかけて実力を遺憾なく発揮し互いに技を競い、全国各地で応援されている剣道愛好者を魅了する素晴らしい試合を繰り広げられることを期待いたします。

昨今、幼少年人口の減少により剣道人口の伸び悩みが見られますが、反面、中高年並びに女性剣士の増加、海外での剣道の普及には目を見張るものがあります。コロナ禍ではありますが、剣道の普及に尽力して参りたいと思います。

また、コロナ禍で剣道界が経験した「大きな変化」は、稽古中の密を避ける方途として導入した「新しい審判法」で「事実上鏝競り合いを封じた」ことによって生じました。そこには相対する選手が「真正面から斬り合う」「緊張感あふれる立合い」の姿が現れ、その姿こそが「正しい剣道」として誰の目にも確認される結果となりました。今後も、剣道の一層の普及発展を図るための諸施策を推進し、広く青少年の健全育成に寄与していく所存であります。

更に、審判の方々には大会を盛りたてる立派な審判を期待し、応援されます皆さまは選手の活躍を注視し、心のこもった応援により選手を励ましていただくようお願いいたします。

終わりに、永年にわたり本大会を共催戴いている毎日新聞社、主管団体として運営にご尽力頂きました和歌山県剣道連盟に深甚の謝意を表し、ご挨拶といたします。

祝 辞



和歌山県知事

仁 坂 吉 伸

「第 69 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」が、本県で盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、御来県された選手及び関係者の皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、各都道府県から各世代の精鋭が集まり、その技量を競うトップレベルの大会です。このような大会が本県で開催されますことは、県民のスポーツに対する意識や関心をより一層高め、本県のスポーツ振興に大いに寄与するものであると確信しております。

選手の皆様におかれましては、日頃の厳しい稽古の成果を遺憾なく発揮され、気迫みなぎる熱戦を繰り広げられることを期待申し上げます。

また、県外からお越しの皆様には、是非この機会に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」や本県の県名の由来とされている日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」など、本県の豊かな自然と文化に触れていただくとともに、海の幸や山の幸を御堪能いただき、和歌山でのよき思い出としていただければ幸いです。

結びに、本大会開催に際しまして、新型コロナウイルス感染症の予防対策をはじめ、多大な御尽力をいただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、選手の皆様の御健闘と大会の成功を心からお祈り申し上げます。

ご挨拶



和歌山県剣道連盟会長
参議院自由民主党幹事長 世耕弘成

誕生 150 周年を迎えたここ和歌山県において、「第 69 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」を開催させていただくことになりました。全国各地を代表する剣士の皆様方をお迎え出来ることは大変光栄であり、心から歓迎申し上げます。

コロナ禍での大会となり、新しい生活様式のもとで徹底した感染防止策を施しての開催となりました。新型コロナウイルス感染症との闘いは未曾有の危機ですが、こういう時こそ日本人の「絆」を取り戻して、わが国独自の武道を見つめ直す時です。武道である剣道は、日本人が持つ独自の精神力と集中力の賜物であり、洗練された華麗なる技と魂が見事に調和した世界に誇る日本の武士道です。剣道は、稽古を続けることによって、心身を鍛錬し人間形成を目指しています。生涯剣道を実践されている剣士の皆様方に敬意を表します。

本日出場されます精鋭剣士の皆様方には、日々の鍛錬の成果を思う存分発揮され、郷土の誇りを賭けて技を披露していただきたいと思います。また、全国各地の剣友との積極的な意見交換の場として、「絆」を深められることを期待しています。

最後になりましたが、本大会開催にあたりご尽力いただきました全日本剣道連盟と関係する皆様方に深甚なる敬意と謝意を表し、本大会の成功を心から祈念申し上げます。

大会次第

1. 係員集合	7:00
2. 選手集合	8:00
3. 監督集合	8:00
4. 選手整列	9:10
5. 役員・審判整列	9:20
6. 開会式	9:20～9:50
7. 日本剣道形	9:50～10:00
8. 試合	
1回戦6試合場（各2～3試合）	10:00～11:45
2回戦6試合場（各2～3試合）	11:45～13:30
3回戦6試合場（各1～2試合）	13:30～14:40
4回戦4試合場（各1試合）	14:40～15:15
準決勝2試合場（各1試合）	15:15～15:50
決勝1試合場（1試合）	15:50～16:25
9. 閉会式（表彰）	16:25～16:50

開会式

1. 選手整列	9:10
2. 国歌斉唱	
3. 優勝兜返還	
4. 優勝旗返還	
5. 挨拶	
6. 関係者紹介	
7. 試合上の注意	
8. 選手退場	9:50

閉会式

1. 役員・選手整列	16:25
2. 表彰	
3. 挨拶	
4. 退場	16:50

大会要項抜粋

1. 趣旨

各都道府県剣道連盟から、年齢別、職業別の代表者によって構成されるチームにより、互いに技をきそい、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。

2. 出場選手資格および選出方法

(1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。

(2) 各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。

選手構成はプログラム選手一覧表(P. 14～25)を参照。

3. 試合・審判および試合方法

(1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。

(2) 試合は、トーナメント方式により優勝、第2位、第3位（2チーム）を決定する。

(3) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。

勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦を行う。

代表者戦は、大将により行い1本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区分りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

4. 表彰

(1) 優勝チームに優勝旗、優勝兜および賞品を授与する。

(2) 優勝より第3位まで賞状および賞品を授与する。

(3) 優秀選手には優秀選手賞を授与する。

大会役員

(順序不同)

大会名誉会長 丸山昌宏

大会会長 稲川泰弘

大会副会長 網代忠宏 真砂 威 神谷明文 世耕弘成

大会顧問 伊藤元明 上田憲幸 奥島快男 児嶋 克
 福本修二 大嶽將幸 小倉倉屋光昇 忍足野泰 功
 梯正治 小坂達文明 椎中目黒大瑠士作 島野井坂昌 山
 末平佑二 鈴木木宅一 志 藤宮坂 稔之
 宮川英俊 宮坂信之

大会参与 増田知幸 安部美知雄 小笠原宏 志 井上雅 勝
 長谷川弘一 小倉英培 夫 白石邊山外一 小浅原 林一行 隆
 山中茂樹 小林 田 片岡吉中 俊松 俣竹 内 雅 浩明 雄
 南信廣 堤 榮 周 正悦良光英 治 中 野 尾 木 内 雅 昭 中 光 実
 吉村文明 長林三 江橋横 尾 英 治 中 野 尾 木 内 雅 昭 中 光 実
 伊吹晋一郎 弘伸彦 照輝 恵子
 山本弘俊 正昌 輝 恵子
 高木柳方里谷
 青柳方里谷
 尾方里谷
 上里谷
 熊谷理恵子

大会委員長 中谷行道

大会副委員長 藤原崇郎 香田郡秀

大会委員 上浦かなえ 軽米満世 佐藤厚子 篠原政美
 内藤田常男 長尾田重進 濱原栗相山 安 藤崎田崎馬村保 厚 義敬建勝洋 子 滿久一男弘子 篠舟安榊千吉小 原木部葉田風 政 壽 寿 胤 博 美
 隆 和 一 道 光 明
 岡嶋末秀 一隆彦 生
 寫奈脇吉
 下濱渡山
 川口邊口
 口はる

競技役員

実行委員長	太田進也								
実行副委員長	青木孝 西村紹男	高澤彰	松原徹	安村充司					
実行委員	岡本善樹 濱口仁志	橋本光	當仲淳史	夏目康弘					
総務 [総括]	小林晋一 小斎藤功明 澤飯俊太郎 新美浩史 塚本千恵子 菅谷千恵子	加古恵 松浦千恵人 和栗千諒 長谷弘司 太田佳宏	高橋嶺 鈴木淳子 遠藤尚人 菅谷暢之 杉若雅夫	長濱直弥 矢野雅之 鈴木英一郎 太田秀人 上田秀人 (桐蔭高3名)					
案内・警備	宇治田善信	戸川定昭	立石裕視	向井俊明 (那賀高3名、箕島高2名)					
来賓・役員受付	木下典	瀬戸典子		(和歌山北高3名、耐久高2名)					
選手受付	林美紀子	今村智香子	前田愛子	(向陽高4名)					
都道府県連盟受付	中居貴彦	中本智也	高松大地	(耐久高3名)					
検量	宮井和哉 稲葉弘樹 平林常匡 木村竜也	岸本和之 千葉勇基 西野正晃 岩崎朱音	鳥本聡 丸谷健太 藤井健史 宮原一樹	黒瀬太一 道津良典 横山清志 (耐久高5名)					
審判	北岡哲治 立石充紀 生駒有紀	杉山公敏 後藤勝文 橋本恵	貴志元昭 深美修	秋山博紀 西田博洋					
式典・表彰	石井卓	奥村裕	太田浩貴	向井豪志					
放送	北野美江	川口嘉奈子		(和歌山商高2名)					
試合場	木原克之 木下大輔 西峯啓介	(和歌山工高8名) (和歌山工高8名) (紀北工高9名)	小川将広 朝長拓也 太田浩規	(和歌山東高8名) (和歌山北高8名) (和歌山東高8名)					
掲示板	小幡智	藤田義人	下代崇仁	(桐蔭高5名)					
接待	森本知子 山谷真希	野田知世	石井美和子	平松稜子 (和歌山工高5名)					
コ口ナ対策班	小杉栄樹	山本敏幸		(和歌山大学7名) (東京医療保健大学5名)					
映像撮影協力班	石井卓								
電光掲示板	松元雅志	中西さなみ							
日本剣道形補助	村田寛法								
医師	横山省三								

審判員

審判長 濱崎 満 (東京)

◎ **第1試合場** 主任 岩堀 透 (大阪)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 井 島 章 (千葉) | ① 土 屋 勝 (福島) |
| 1組 ② 高 橋 亮 (秋田) | 2組 ② 吉 田 博 光 (山口) |
| ③ 遠 藤 寛 弘 (愛媛) | ③ 吉 田 一 秀 (大阪) |

◎ **第2試合場** 主任 藤元 巖 (京都)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 浦 和 人 (兵庫) | ① 神 崎 浩 (大阪) |
| 1組 ② 寺 地 種 寿 (東京) | 2組 ② 笠 谷 浩 一 (大分) |
| ③ 坂 田 秀 晴 (山梨) | ③ 本 名 和 彦 (茨城) |

◎ **第3試合場** 主任 永松 眞 澄 (兵庫)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 高 村 克 人 (兵庫) | ① 関 川 忠 誠 (千葉) |
| 1組 ② 小 山 正 洋 (静岡) | 2組 ② 寫 末 秀 一 (福岡) |
| ③ 吉 田 泰 将 (東京) | ③ 塩 澤 好 和 (栃木) |

◎ **第4試合場** 主任 石井 勝 義 (福島)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 吉 村 哲 夫 (神奈川) | ① 山 中 洋 介 (鳥取) |
| 1組 ② 栗 崎 敬 一 (熊本) | 2組 ② 飯 田 茂 裕 (千葉) |
| ③ 浅 野 誠一郎 (東京) | ③ 佐 賀 豊 (北海道) |

◎ **第5試合場** 主任 片山 倉 則 (長崎)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 山 本 雅 彦 (大阪) | ① 内 濱 誠 志 (兵庫) |
| 1組 ② 井 上 孝 (香川) | 2組 ② 小 山 則 夫 (神奈川) |
| ③ 田 中 宏 明 (埼玉) | ③ 齋 藤 浩 二 (宮城) |

◎ **第6試合場** 主任 岡嶋 恒 (北海道)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 山 崎 尚 (愛知) | ① 恩 田 浩 司 (東京) |
| 1組 ② 松 下 悦 郎 (鹿児島) | 2組 ② 佐 藤 忠 彦 (佐賀) |
| ③ 中 島 治 彦 (神奈川) | ③ 清 野 忍 (山梨) |

- [備考] 1 4回戦は、**第1・第2・第3・第5試合場**で実施。
準決勝戦は、**第2・第5試合場**で実施。決勝戦は、**第2試合場**で実施。
2 () 内は、登録の都道府県剣道連盟。

公開演武者

〔日本剣道形〕

日本剣道形は、大正元年、各流派の優れた技をもとに制定されたもので、太刀の形7本、小太刀の形3本、計10本より成り立っております。最も理にかなった、刀の操作法が組み込まれており、剣道の神髄を追求し、技の理合を極めた剣道修練の基本となるものです。

打太刀



剣道教士 八段 宮戸伸之

仕太刀



剣道教士 八段 清田浩之

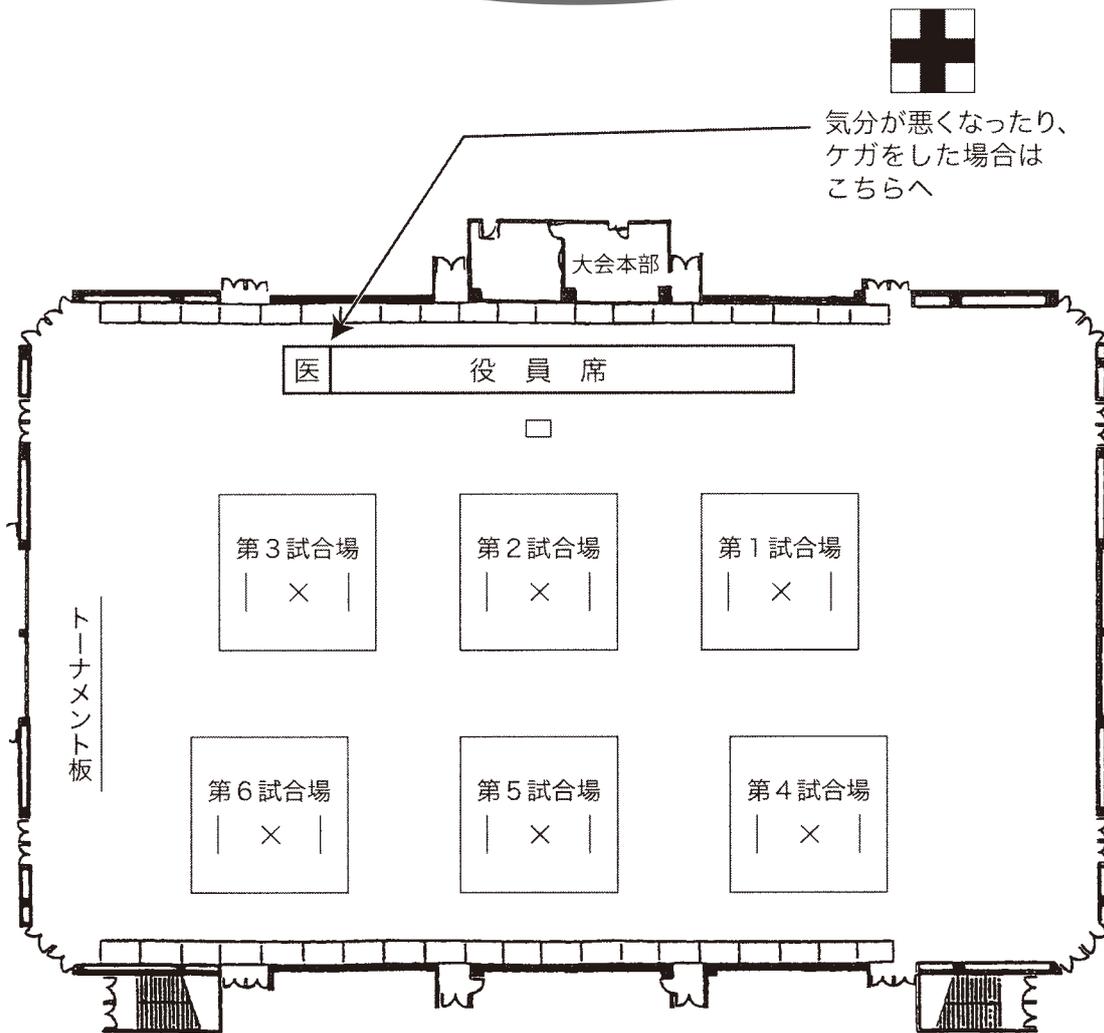
大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

試合場図



各試合場で行う試合

* 番号はプログラムの組合せ表 (次の頁) を参照

	6会場			4会場	2会場	1会場
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決勝戦
第1試合場	① ②	⑬ ⑭ ⑮	⑳	㉑		
第2試合場	③ ④	⑯ ⑰ ⑱	㉒ ㉓	㉔	㉕	㉖
第3試合場	⑤ ⑥ ⑦	㉔ ㉕	㉖	㉗		
第4試合場	⑧ ⑨	㉖ ㉗ ㉘	㉙			
第5試合場	⑩ ⑪ ⑫	㉗ ㉘	㉙ ㉚	㉛	㉜	
第6試合場	⑬ ⑭ ⑮	㉘ ㉙ ㉚	㉛			

* 大会運営のため、試合場が変更される場合もあります。

第 69 回 全 日 本 都 道 府 県

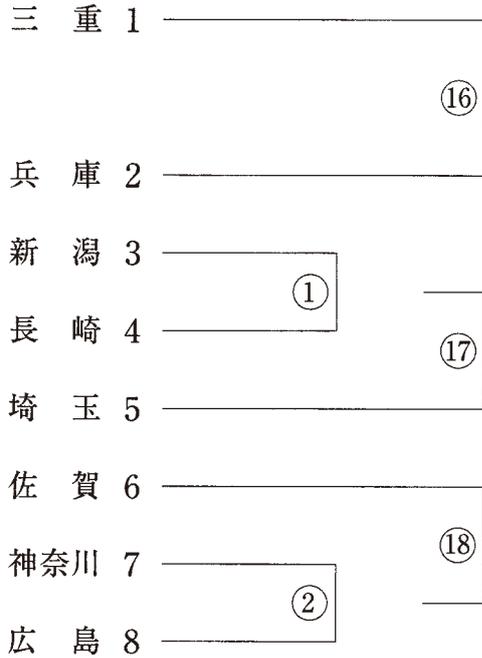
【令和3年12月26日（日）】

1 回 戦 2 回 戦

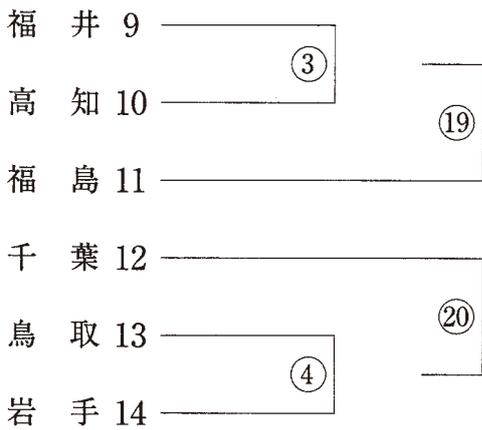
3 回 戦 4 回 戦

準 決 勝 戦

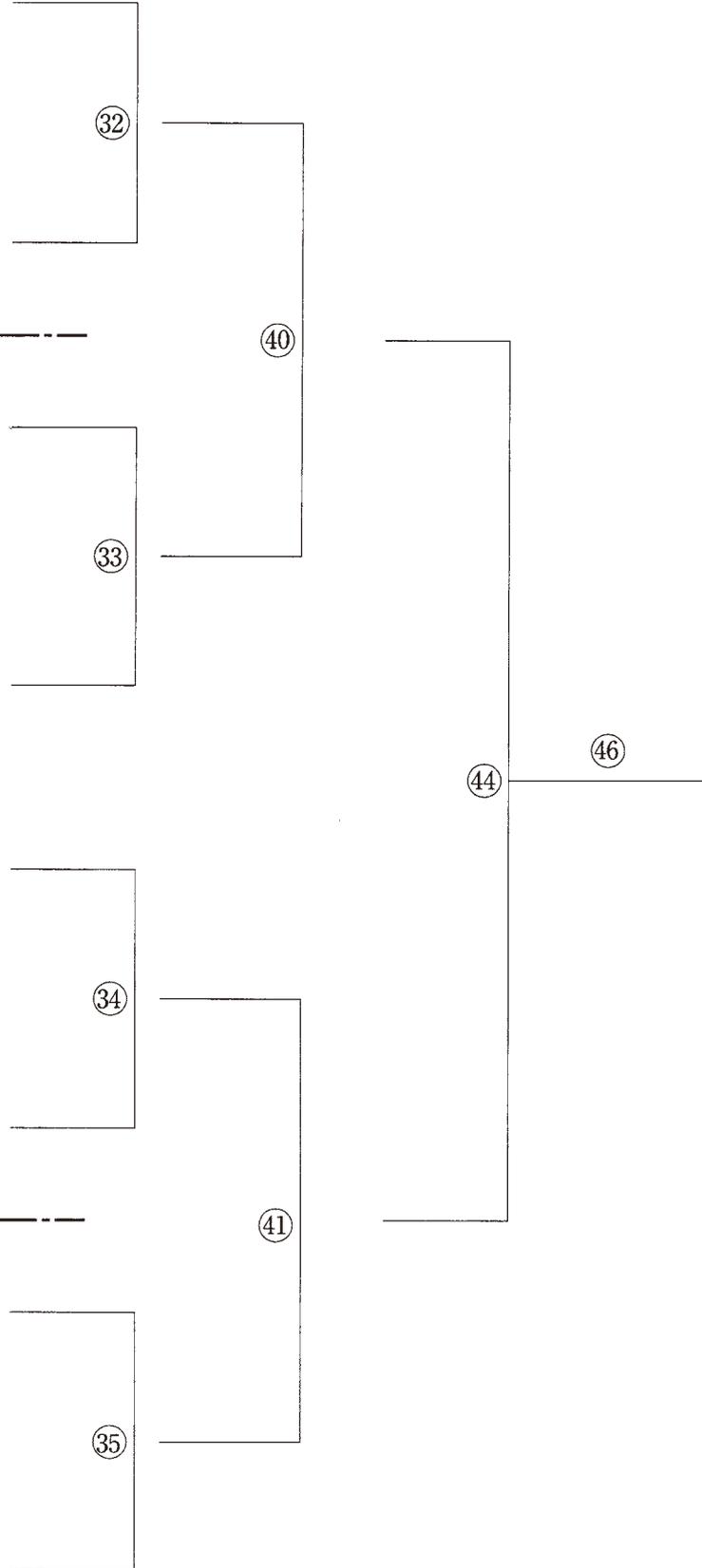
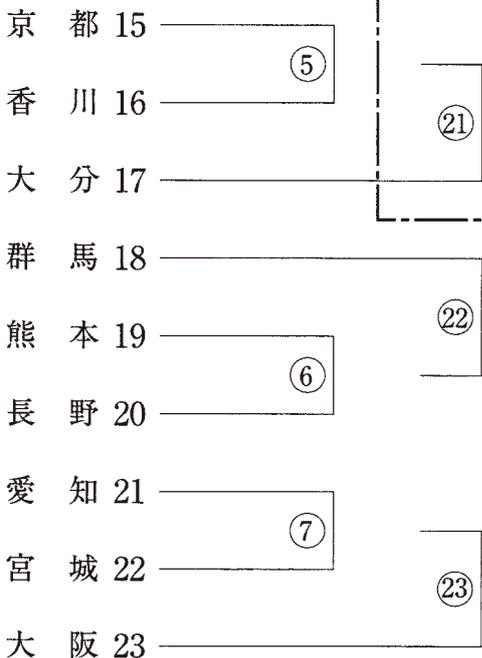
第 一 試 合 場



第 二 試 合 場



第 三 試 合 場



※ 1回戦～3回戦……6会場 4回戦……4会場

対抗剣道優勝大会組合せ

・和歌山ビッグホエール]

準決勝戦

4回戦

3回戦

2回戦

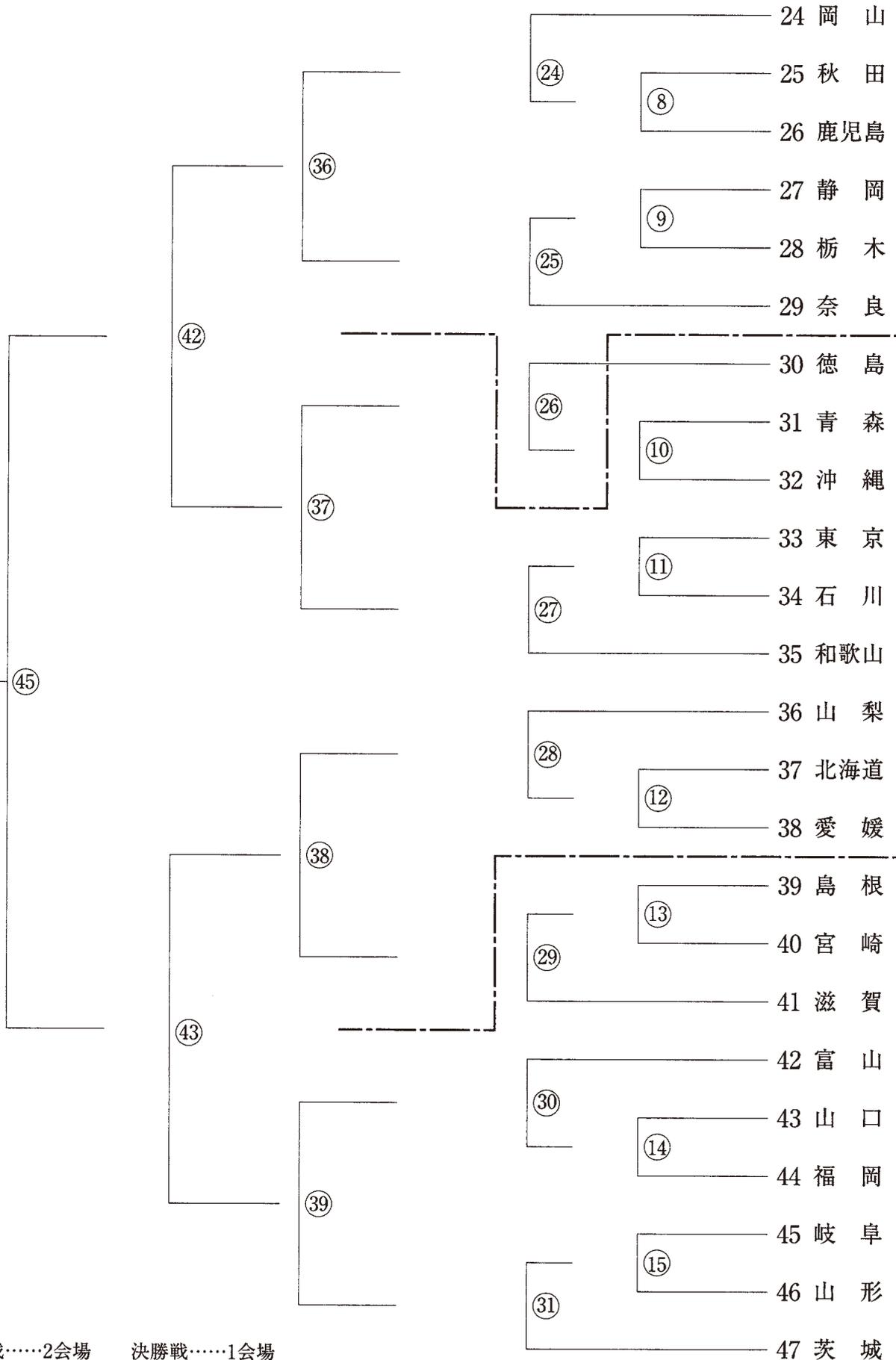
1回戦

決勝戦

第四試合場

第五試合場

第六試合場



準決勝戦……2会場

決勝戦……1会場

選手一覧表

- 出場選手資格 (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。
- (2) 各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。
- 先鋒……高校生
次鋒……大学生
5将……年齢18歳以上35歳未満の者、警察職員・教職員・高校生・大学生を除く。
中堅……教職員の者、年齢に制限なし。
3将……警察職員の者、年齢に制限なし。
副将……年齢35歳以上の者、警察職員・教職員を除く。
大将……50歳以上、剣道教士七段以上の者。

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
北海道		監督 栄花英幸				
先	中野豪己	3	18		全国高校大会	札幌日本大学高校3年
次	栄花将輝	4	22		国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学4年
5	佐賀駿介	5	25	日本大	全日本選手権大会、国体	刑務官
中	相田学	錬7	39	日本大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	高校教員
3	今村一誌保	錬6	33	国士館大	全国警察大会、全国警察選手権大会	北海道警察機動隊
副	蛭沢健太郎	錬6	38	倶知安高	全国消防職員大会	公務員
大	松井大介	教7	54	東海大	全国教職員大会	中学校教員
青森		監督 大篤正樹				
先	神光希	3	18		全国高校大会	東奥義塾高校3年
次	前川原陸	4	22		全日本学生大会、全国高校大会、全国中学校大会	青森大学4年
5	倉本健	5	31	国際武道大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国矯正職員大会	刑務官
中	中村雅人	5	28	流通経済大	全国高校大会	教職員
3	佐藤大樹	5	33	国際武道大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官
副	田村正人	錬7	42	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国矯正職員大会	刑務官
大	渡邊大三	教7	56	国際武道大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国矯正職員大会	刑務官
秋田		監督 高橋伸友				
先	高橋京太郎	3	18		全国中学校大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会	秋田商業高校3年
次	及川拓	3	21		全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	中央大学3年
5	保坂亮輔	5	29	中央大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	AKT秋田テレビ
中	山崎洵	錬6	32	筑波大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	能代高校
3	菊地裕太	5	26	秋田商業高	国体、全国警察大会	機動隊
副	金澤英明	錬6	37	専修大	全国高校選抜大会、全国高校大会、都道府県対抗優勝大会	由利本荘市消防本部
大	湯澤寛	教8	57	大阪体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会、全日本選抜八段優勝大会	新屋高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

山形

監督 榊 寿一

先	長谷川 日 悠	3	18			全国高校大会	酒田光陵高校3年
次	柏 倉 拓 人	4	23			全日本学生大会、全日本学生選手権大会	山形大学4年
5	佐 藤 圭 吾	5	27	山形大		都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	山形刑務所
中	阿 部 弘 生	教7	38	筑波大大学院		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	東北文教大学
3	渡 邊 寛 明	5	32	山形大		全国警察大会	山形県警察
副	布 施 雄 之	教7	46	日本体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	山形刑務所
大	吉 泉 直	教7	61	芝浦工業大		全国教職員大会	神室産業高校

岩手

監督 下川 祐造

先	阿 部 玲 惟	3	18			全国高校大会	花巻北高校3年
次	遠 藤 剛	3	19			全国高校大会、全国中学校大会	日本体育大学2年
5	岡 崎 雅 人	5	29	東洋大			盛岡少年刑務所
中	菅 野 隆 介	5	30	国士舘大		全国高校大会、国体、全日本学生選手権大会、全日本選手権大会、全国教職員大会	福岡高校
3	坪 原 正 和	5	32	東海大		全国警察選手権大会、全国警察大会	岩手県警察機動隊
副	伊 藤 啓 太	錬6	37	山形大		都道府県対抗優勝大会、国体	盛岡少年刑務所
大	遠 藤 岳	教7	57	日本大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	軽米中学校

宮城

監督 石橋 力

先	小 松 凜	2	17			全国高校選抜大会	小牛田農林高校3年
次	佐 藤 伶 皇	4	22			全日本学生大会、全日本学生選手権大会	東北学院大学4年
5	鈴 木 健 太	4	26	東北学院大		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	宮城刑務所
中	武 田 直 大	6	30	国士舘大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	石巻北高校
3	小 松 瑞 基	5	27	朝日大		全国警察大会、全国警察選手権大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会、国体、都道府県対抗優勝大会	警察官
副	志 田 和 謙	錬6	39	東北学院大		都道府県対抗優勝大会	宮城刑務所
大	千 葉 弘 勝	教7	55	宮城県農業短大		都道府県対抗優勝大会、国体	会社員

福島

監督 渡部 学

先	小 池 斗 馬	2	18				若松商業高校3年
次	伊 藤 由 侑	3	22			全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	国士舘大学3年
5	伊 藤 雅 彦	6	32	東北学院大		全国矯正職員大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	刑務官
中	五十嵐 竜	5	30	仙台大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	教員
3	下 重 成 彌	6	32	白河旭高		全日本選手権大会、国体、全国警察大会、都道府県対抗優勝大会	福島県警察
副	菅 藤 修 康	教7	45	聖光学院高		都道府県対抗優勝大会、全国矯正職員大会	刑務官
大	本 多 信 弥	教7	52	早稲田大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	教員

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

茨城

監督 阿部 昭彦

先	吉倉 百汰	3	18			全国高校大会	水戸葵陵高校3年
次	武蔵 治斗	3	21			全国高校大会、全国高校選抜大会	明治大学3年
5	松崎 賢士郎	4	23	筑波大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	筑波大学院生
中	山下 和真	5	28	筑波大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	茗溪学園中学・高校
3	神部 栄司	錬6	35	国士館大		全国警察大会、国体	機動隊
副	矢口 二三也	錬6	40	流通経済大		都道府県対抗優勝大会、全国矯正職員大会、全日本選手権大会	東京拘置所
大	飯田 真巳	教7	60	日本大		国体	医療法人桜水会

栃木

監督 佐藤 哲通

先	清水 祥貴	3	18			全国高校選抜大会、全国中学校大会	佐野日大高校3年
次	大平 翔士	3	20			全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会	筑波大学3年
5	入江 伸	4	26	国士館大		都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	小山市役所
中	高橋 伸也	5	33	早稲田大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	宇都宮高校
3	前原 卓也	5	30	日本体育大		都道府県対抗優勝大会	栃木県警察機動隊
副	山中 佳英	教7	46	作新学院		国体、全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会	東京電力PG(株)
大	安良岡 修	教8	57	中京大学		東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	小山城南中学校

群馬

監督 渡邊 達郎

先	鈴木 健斗	3	17			全国高校選抜大会、全国高校大会	沼田高校2年
次	木村 恵都	4	20			都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	鹿屋体育大学2年
5	笹山 淳平	錬6	32	東京農工大		全国実業団大会	東洋水産(株)
中	北野 寛平	5	32	筑波大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	東京農業大学第二高校
3	上野 敬正	5	29	本条第一高		全日本選手権大会、国体、都道府県対抗優勝大会	警察官
副	宇野 仁士	6	41	国際武道大		都道府県対抗優勝大会	悠大トランス
大	茂木 良文	教8	54	東海大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	境野中学校

埼玉

監督 原 義克

先	林 隆成	3	18				本庄第一高校3年
次	井上 賢生	3	20				大東文化大学2年
5	囎末 悠介	4	28	法政大		国体	伊田テクノス(株)
中	佐々木 優人	5	28	立教大			学校職員
3	足立 柳次	5	31	筑波大		国体、都道府県対抗優勝大会、全日本選手権大会	埼玉県警察機動隊
副	橋本 桂一	教7	41	帝京大		全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会	伊田テクノス(株)
大	森田 智裕	教8	57	筑波大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	教員

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

東京

監督 安部 壽和

先	中 藁 潤 希	2	17				正則学園高校3年
次	黒 木 裕二郎	4	22		全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会		中央大学4年
5	岩 川 力	6	32	早稲田大	全日本実業団大会、全日本学生大会		富士フイルムビジネスイノベーション㈱
中	貝 塚 泰 紀	5	26	日本体育大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会		日本体育大学荏原高校
3	加 納 誠 也	4	24	筑波大	全日本学生大会		警視庁
副	上 原 祐 二	7	40	中央大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会、全日本学生大会		富士フイルムビジネスイノベーション㈱
大	碓 氷 好 一	教8	54	国士館大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会		国士館高校

千葉

監督 軽 米 良 臣

先	鈴 木 智 大	3	18		全国中学校大会		東海大学付属浦安高校3年
次	岩 切 勇 磨	4	22		国体		国際武道大学4年
5	本 間 涉	4	24	中央大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会		会社員
中	佐 藤 貴 一	6	38	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会		教員
3	山 本 大 喜	5	30	国際武道大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会		警察官
副	縄 田 隆 次	5	37	国士館大	全国矯正職員大会		刑務官
大	岩 切 公 治	教8	55	国際武道大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会		教員

神奈川

監督 佐 藤 正 二

先	藤 本 一 真	3	17				桐蔭学園高校2年
次	貝 塚 脩 悟	4	22		全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会		日本体育大学4年
5	野 田 力 矢	5	31	西日本短期大学付属高	国体、全国高校大会		会社員
中	廣 吉 将 吾	5	29	国士館大	国体、全国教職員大会		教職員
3	野 村 洋 介	錬6	31	本庄第一高	全国警察大会、全国警察選手権大会、国体		警察官
副	関 澤 一 紘	錬6	38	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会		会社員
大	石 原 和 彦	教8	60	日本大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会		教職員

山梨

監督 依 田 光 弘

先	田 中 康 介	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会		甲府商業高校3年
次	平 子 湧 也	4	22		国体、全国高校大会		国士館大学4年
5	山 口 義 修	5	27	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体		甲府刑務所
中	荒 木 優 範	5	30	国士館大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会		日本航空高校
3	山 本 雅 人	4	24	明治大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会		山梨県警察本部
副	長 尾 進 治	5	36	創 価 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会		甲府刑務所
大	依 田 英 一	教7	52	鹿児島商工高	都道府県対抗優勝大会、国体		(株)創明社

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	-----	----------

新潟

監督 竹内知宏

先	長谷川 功 成	2	18		全国高校大会	新潟商業高校3年
次	長谷川 碩 亮	3	20			大阪体育大学
5	木 村 友 哉	錬6	34	日本体育大	全日本選手権大会	刑務官
中	坂 爪 優 太	5	26	国 士 館 大	全日本選手権大会	教員
3	小 原 徹 雄	5	29	朝 日 大		警察官
副	高 橋 吉 孝	6	35	大阪体育大		刑務官
大	柴 田 直 樹	教7	54	国際武道大	国体	会社員

石川

監督 倉久廣

先	松 本 恭 典	2	17			金沢桜丘高校2年
次	中 越 泰士郎	4	23		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	筑波大学4年
5	下 池 真 平	3	24	東 海 大	全国高校大会	講師
中	西 川 大 貴	5	27	金 沢 大	全国教職員大会、全国高校大会	金沢二水高校
3	後 藤 拓 真	5	27	東 海 大	全日本選手権大会、全国警察大会、都道府県対抗優勝大会、国体	県警機動隊
副	桶 田 順 平	5	36	星 稜 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国矯正選手権大会、全日本学生大会	金沢刑務所
大	中 越 顕 治	教7	56	金 沢 大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	鹿西高校

富山

監督 木倉隆泰

先	西 田 祥 仁	3	18			高岡工芸高校3年
次	水 口 脩 弥	3	20		全国高校大会、全国高校選抜大会	福井工業大学3年
5	青 山 虹	4	26	龍谷富山高	都道府県対抗優勝大会	富山刑務所
中	末 上 裕 也	6	31	埼 玉 大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	呉羽中学校
3	泉 賢 史	5	26	日本体育大	国体、全国警察大会	富山県警察機動隊
副	古 金 薫	教7	48	国 士 館 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会	(株)フジデン
大	上 野 浩一郎	教7	54	鹿屋体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	富山高校

福井

監督 柳原潤一郎

先	奥 村 龍 也	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	敦賀高校3年
次	楠 原 北 斗	3	22		全日本学生大会	福井工業大学4年
5	梅 田 圭 仁	5	26	国 士 館 大	都道府県対抗優勝大会	講師
中	林 田 匡 平	5	27	筑 波 大	全日本選手権大会、全国教職員大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	丸岡高校
3	鹿 本 裕 登	6	34	天 理 大	国体、都道府県対抗優勝大会	福井県警察機動隊
副	脇 本 一 誠	錬7	41	専 修 大	国体、全国矯正職員選手権大会、都道府県対抗優勝大会	福井刑務所
大	小 辻 淳 二	教7	55	金 沢 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	三方中学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	-----	----------

長野

監督 常田政邦

先	宮下隼弥	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	長野日本大学高校2年
次	小口晴矢	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	日本大学1年
5	矢野博之	5	26	国士館大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	団体職員
中	中村諒	5	29	同志社大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	教員
3	西澤慎也	4	25	長野商業高	全国警察大会、都道府県対抗優勝大会	警察官
副	熊谷伸昭	錬7	42	下伊那農業高	都道府県対抗優勝大会、国体	会社員
大	井上盛夫	教7	52	文教大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	教員

静岡

監督 杉森義昭

先	柴田琉成	3	18		全国高校選抜大会、全国高校大会	磐田東高校3年
次	長田悠樹	3	22		全日本選手権大会、国体、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	同志社大学4年
5	村川雄輝	4	28	法政大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	会社員
中	菊池竜平	6	33	中京大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本選手権大会、東西対抗大会	教員
3	吉富真	5	29	日本体育大	全日本選手権大会、国体	警察官
副	二橋光哉	錬6	36	中京大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	会社員
大	高田和幸	教7	54	神奈川大	国体	公務員

愛知

監督 平井道典

先	加藤奨貴	3	18		全国高校選抜大会、全国高校大会	桜丘高校3年
次	近本太郎	4	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学4年
5	海野祐介	6	31	中京大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	名古屋刑務所
中	村瀬直樹	6	33	中京大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	中京大学
3	久田松雄一郎	4	26	早稲田大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	愛知県警察機動隊
副	高畑博昭	錬6	36	中部大	全日本官公庁大会、全日本学生大会	名古屋拘置所
大	高橋博之	教7	50	鹿児島商工高	全日本官公庁大会	名古屋拘置所

岐阜

監督 谷口一真

先	阪野理達	2	18		全国高校選抜大会、全国中学校大会	高山西高校3年
次	杉田龍太郎	4	22		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	鹿屋体育大学4年
5	大橋賢也	5	26	鹿屋体育大	都道府県対抗優勝大会、国体	岐阜刑務所
中	坂本太一	6	34	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	岐阜薬科大学
3	五十嵐洸	5	33	国士館大	国体、全国警察大会	岐阜県警察
副	谷村祐樹	6	36	中部大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	日本耐酸塩工業(株)
大	小池徳久	教7	59	安岐高	全日本実業団大会	(株)IA技研

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

三重

監督 濱田和義

先	中西健吾	2	18		全国高校選抜大会、全国高校大会	三重高校3年
次	尾上周翼	2	19		全国高校選抜大会、全国中学校大会	中京大学1年
5	井上諒	5	28	東海大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会	生川倉庫(株)
中	玉置亮太	4	25	筑波大		伊勢高校
3	山下雄輔	5	32	関西学院大	全国警察大会、都道府県対抗優勝大会	三重県警察
副	駒田拓也	錬6	43	松阪大	全国高校大会、全国高校選抜大会	AIG損害保険(株)
大	井上史朗	教7	56	東海大	都道府県対抗優勝大会、国体	生川倉庫(株)

滋賀

監督 八木克潔

先	佐々木歩騎	3	18		全国高校大会	八幡工業高校3年
次	山中彰人	4	22		都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	近畿大学4年
5	奈良優佑	4	24	龍谷大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	日本電気硝子(株)
中	土田泰誠	4	24	国際武道大		愛知高等養護学校
3	豊富俊介	5	34	国際武道大	全国警察大会	警察官
副	茅垣豊	錬7	49	龍谷大		八日市物流倉庫(株)
大	戸川哲博	教7	51	滋賀大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	八幡東中学校

京都

監督 石川薫

先	弓倉晃太郎	3	17		全国高校大会	東山高校3年
次	竹本航洋	3	20		全国高校大会	立命館大学2年
5	久保翔太	錬6	34	佛教大	都道府県対抗優勝大会	京都刑務所
中	豊田開	4	25	大阪体育大		福知山成美高校
3	合屋龍	5	29	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	京都府警察
副	社頭祐	教7	42	天理大	都道府県対抗優勝大会、国体	京都刑務所
大	弓倉文浩	教7	58	鹿児島商工高		京都刑務所

大阪

監督 平野良樹

先	西田真杜	3	17			清風高校3年
次	北園和幸	4	22			近畿大学4年
5	日下達基	5	30	法政大	全日本選手権大会、全日本実業団大会、全日本学生大会	会社員
中	村上雷多	6	32	筑波大大学院	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、東西対抗大会	教職員
3	大城戸知	錬7	37	鹿屋体育大	世界大会、全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	大阪府警察機動隊
副	勝見健太	錬6	37	同志社大	都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生選手権大会	会社員
大	吉村信人	教7	52	松山大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会	会社員

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

奈良

監督 寺 園 誠

先	井手口 力	3	18		全国高校選抜大会、全国高校大会	奈良大附属高校3年
次	山本清吾	4	20		国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	日本体育大学2年
5	山田侑希	5	29	関西大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会	パナソニック(株)
中	杉村崇文	4	25	国士舘大		教員
3	山内駿	4	27	関西大	全国警察選手権大会	警察官
副	小山一馬	錬6	38	天理大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	刑務官
大	伊東康裕	教7	55	大阪体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	団体職員

和歌山

監督 奥 地 慎

先	佐々木健太	3	18		全国高校選抜大会	和歌山東高校3年
次	松下聖	3	21		全日本学生大会	東海大学4年
5	小幡佳大	4	24	大阪府立大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会	NTT西日本
中	小川泰伸	教7	41	国士舘大	国体、全国教職員大会	和歌山県教育委員会
3	小倉健志	5	29	大阪教育大	全日本学生大会、全国警察大会、全国警察選手権大会、国体	和歌山県警察
副	吉田真佐義	錬6	36	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	トールエクスプレスジャパン(株)
大	山本尚	教7	56	国士舘大		和歌山酸素(株)

兵庫

監督 林 勝 幸

先	和田壮太	2	18		全国高校選抜大会、全国中学校大会、全国高校大会	育英高校3年
次	阿部壮己	4	21		全国高校大会	筑波大学3年
5	山本浩文	6	35	大阪体育大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	刑務官
中	森中丈瑠	4	25	筑波大		教員
3	桐石泰	5	32	関西学院大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	警察官
副	猪野賀拡	5	36	高知工業高	全日本実業団大会	会社員
大	秋山雅彦	教8	54	大阪体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教員

岡山

監督 加 藤 章

先	赤星陽生	3	17		全国高校選抜大会	玉島高校2年
次	小阪拓海	3	22		都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会	関西大学3年
5	和田悠暉	5	30	環太平洋大	都道府県対抗優勝大会、国体	岡山刑務所
中	勝見拓也	6	33	鹿屋体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	倉敷高校
3	鴨崎弘治	錬6	34	京都産業大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	岡山県警察
副	尾池智行	錬6	39	青山学院大	全日本選手権大会、全国矯正職員大会	岡山刑務所
大	竹内司	教8	55	日本体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本選抜八段優勝大会	勝央町役場

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

広島

監督 桑田 英雄

先	増田 遼河	3	18		全国高校選抜大会	広島皆実高校3年
次	桑田 龍介	3	21		国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	日本体育大学3年
5	矢野 孔明	5	34	清和 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国矯正職員大会	広島拘置所
中	徳永 二亮	5	29	筑波 大	国体、全国高校大会	広島特別支援学校
3	山本 隆裕	錬6	36	大阪体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	広島県警察
副	有場 賢輔	錬6	41	創価 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	広島拘置所
大	奥森 貞雄	教8	54	上下 高	全日本選手権大会、東西対抗大会	広島拘置所

山口

監督 右田 幸次郎

先	岡村 晴矢	3	17		全国高校大会	西京高校2年
次	藤井 颯	4	21		全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	東亜大学3年
5	白松 龍一	5	33	徳山 大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会	広島刑務所
中	沖本 淳樹	5	27	日本体育大	全日本選手権大会、全国教職員大会	藤山中学校
3	川本 聡一朗	5	30	立命館 大	全国警察大会、全日本学生大会	警備部機動隊
副	内田 洋平	錬7	43	西京 高	都道府県対抗優勝大会、国体	西日本医療サービス(株)
大	友弘 浩二	教8	54	大阪体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	(株)オーコ

鳥取

監督 山本 勝

先	板見 奏人	3	17		全国高校選抜大会	米子松蔭高校3年
次	山本 拓	4	21		全国高校選抜大会	日本大学4年
5	上田 大輔	錬6	33	国士館 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	鳥取県立武道館
中	山本 真也	5	29	鹿屋体育大	全国教職員大会、全国高校選抜大会	鳥取城北高校
3	齋江 貴大	4	26	国士館 大	全日本選手権大会、国体、全国警察大会	警察機動隊
副	前村 洋平	教7	42	横浜商科大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会、全日本学生選手権大会	東洋水産(株)
大	杉山 尊生	教7	52	一橋 大	都道府県対抗優勝大会、国体	アザレア法律事務所

島根

監督 深石 裕樹

先	坂本 涼輔	3	17			大社高校2年
次	加藤 大征	3	20		国体	筑波大学2年
5	福間 竜一	4	27	徳山 大	都道府県対抗優勝大会、国体	松江刑務所
中	竹田 圭汰	5	27	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	青陵中学校
3	長岡 聡	5	31	徳山 大	全国警察大会	警察官
副	原 勇輝	錬6	41	中京 大	都道府県対抗優勝大会	松江刑務所
大	藤田 和弘	教7	51	順天堂 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	矢上高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	-----	----------

香 川

監督 村 上 誠

先	日 裏 勘 太	3	18		全国高校大会	琴平高校3年
次	岩 部 光	3	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校選抜大会	国士館大3年
5	壽賀崎 貴	4	24	琴 平 高	全国高校大会、全国高校選抜大会	会社員
中	葛 西 賢 祐	5	27	筑 波 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	丸亀高校
3	内 堀 聡一郎	5	24	高松商業高	国体、全国警察大会	警察官
副	岡 西 貴 史	錬7	41	大阪経済法料大	都道府県対抗優勝大会、東西対抗大会	刑務官
大	竹 下 真 司	教7	54	筑 波 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	高松中央高校

愛 媛

監督 青 野 藤 壽

先	片 山 凌 輔	3	18		全国高校選抜大会	新田高校3年
次	片 山 峻 輔	3	21		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	国士館大学3年
5	國 松 建 作	5	34	済 美 高		刑務官
中	高 橋 照 知	6	37	国際武道大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教員
3	村 上 哲 彦	5	29	松 山 大	全日本選手権大会、国体、都道府県対抗優勝大会	警察官
副	白 石 大 輔	錬6	39	鹿屋体育大	都道府県対抗優勝大会、全国矯正職員大会、全国矯正職員選手権大会	刑務官
大	井 上 伸 吾	教7	51	松 山 大	国体、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	団体職員

高 知

監督 矢 野 宏 光

先	山 崎 皓 暁	3	18		全国高校大会、全国中学校大会	高知高校3年
次	福 家 瑞寿輝	4	21		国体、全国高校選抜大会	大阪体育大学3年
5	辻 步 翔	3	21	帝京第五高	全国高校選抜大会	自衛官
中	松 田 匠太郎	5	26	東 海 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	高校講師
3	中 澤 公 貴	5	31	国士館大学	全日本選手権大会、全国警察選手権大会、全国警察大会、国体、都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会	高知県警察機動隊
副	高 木 郁	教7	45	多々良学園高	都道府県対抗優勝大会、全国自衛隊大会	自衛官
大	小笠原 国 夫	教7	52	高知工業高	都道府県対抗優勝大会、国体	小笠原武道具店

徳 島

監督 白 木 洋 一

先	松 本 尊 灯	3	17		全国高校大会、全国中学校大会	城北高校3年
次	山 室 和 士	3	21			国際武道大学3年
5	山ノ井 陽 介	5	34	拓 殖 大	国体、全国高校選抜大会	東とくしま農業協同組合
中	白 木 恒二郎	5	28	国 士 館 大	全日本選手権大会、国体、全日本学生選手権大会	川島高校
3	山 本 義 征	5	32	大阪体育大	全日本学生大会、全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会	徳島県警察
副	白 木 健一郎	5	35	福井工業大		(株)NTT データ四国
大	岩 原 靖 人	教7	51	中 部 大		阿南光高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

福岡

監督 舟津正人

先	松尾 瞳太	3	18			全国高校選抜大会	福岡大学附属大濠高校3年
次	水田 千尋	4	21				鹿屋体育大学4年
5	甲斐 勇太	4	31	早稲田大		全日本選手権大会、全日本実業団大会、全日本学生大会	西日本シティ銀行
中	藤岡 弘径	6	30	国士舘大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	福岡第一高校
3	牧島 凜太郎	4	25	鹿屋体育大		全日本選手権大会、国体、全日本学生選手権大会	福岡県警察機動隊
副	林田 浩志	錬6	37	福岡教育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	福岡刑務所
大	蓮尾 孝幸	教8	55	中京大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会、東西対抗大会	福岡県警察本部

佐賀

監督 稲富政博

先	西浦 尚希	3	17			全国高校大会	龍谷高校2年
次	小川 夢希也	3	20			都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会	中央大学2年
5	川崎 輝士	5	32	日本体育大		全日本選手権大会、国体、全日本学生大会	会社員
中	西村 慶士郎	5	29	早稲田大		都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	教諭
3	佐藤 友亮	5	30	国士舘大		全国警察大会、国体	警察官
副	中島 健太	錬7	36	鹿屋体育大		全日本学生大会	刑務官
大	岡 裕哉	教7	58	国士舘大		全国教職員大会	教諭

長崎

監督 岩松正直

先	下田 慎太郎	3	18				島原高校3年
次	志築 柊威	4	21			全国高校大会	鹿屋体育大学4年
5	丸田 麟太郎	4	26	長崎県立大			平戸市役所
中	宮崎 東平	6	34	筑波大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	瓊浦高校
3	松尾 大樹	5	29	東京学芸大		全国高校選抜大会、全日本学生大会、全国警察大会、都道府県対抗優勝大会、国体	長崎県警察
副	安永 誠	錬7	39	国際武道大		全日本学生大会、全国自衛隊大会	陸上自衛隊
大	白石 政雄	教7	51	中央大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	長崎南山高校

大分

監督 三浦 悟

先	蔵座 透真	3	17			全国高校大会、全国高校選抜大会	明豊高校2年
次	奥谷 修人	4	22			全日本学生大会、全国高校大会	専修大学4年
5	梶谷 龍聖	3	20	三重総合高		国体	日鉄物流大分(株)
中	姫野 翔	錬7	36	日本体育大		東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	大分鶴崎高校
3	菅田 有記	5	30	順天堂大		国体、全国警察大会、全国高校大会	大分県警察
副	長 英一郎	教7	46	岡山商科大		都道府県対抗優勝大会、国体	津久見市役所
大	岩本 貴光	教7	50	筑波大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	別府大学

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

熊本

監督 今村了介

先	山野慎治	3	18				九州学院高校3年
次	前原光鶴扇	4	26			都道府県对抗優勝大会	熊本大学5年
5	坂熊駿	5	30	鎮西高			自衛官
中	澤田武秀	5	25	立教大		都道府県对抗優勝大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	八代白百合学園高校
3	西村英久	錬6	33	筑波大		世界選手権大会、全日本選手権大会、都道府県对抗優勝大会、全国警察選手権大会	機動隊
副	佐藤史和	6	37	志學館大		都道府県对抗優勝大会	刑務官
大	山本淳	教7	50	国士館大		都道府県对抗優勝大会、国体、全国教職員大会	玉名高校

宮崎

監督 甲斐修二

先	廣澤優樹	2	18			全国高校選抜大会	日章学園高校3年
次	石本太来	3	22			全日本学生大会、全日本学生選手権大会	大阪体育大学4年
5	川越龍之介	5	32	国際武道大		全国矯正職員大会	宮崎刑務所
中	佐伯太郎	6	30	筑波大		全日本選手権大会、全国教職員大会	高千穂高校
3	松崎亮介	5	32	中央大		全日本選手権大会、国体	宮崎県警察
副	松本健志	6	36	鹿屋体育大		全国矯正職員大会	宮崎刑務所
大	河野雄一	教7	50	筑波大		都道府県对抗優勝大会、国体、全国教職員大会、全日本学生大会、全国高校大会	宮崎日本大学高校

鹿児島

監督 牛濱求

先	宮原世弥	3	18				樟南高校3年
次	濱田竜輝	4	22			全国高校大会、全国高校選抜大会	明治大学4年
5	星子啓太	4	23	筑波大		世界選手権大会、全日本学生大会、全国高校大会	
中	大内田朋康	5	33	鹿児島大		都道府県对抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	鹿屋東中学校
3	濱崎翔大	5	28	国際武道大		国体、全国警察大会、全日本選手権大会	県警機動隊
副	瀧山健太	6	37	鳳凰高		全国自衛隊大会	自衛官
大	脇藺博史	教7	52	日本体育大		都道府県对抗優勝大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	いちき串木野市消防本部

沖縄

監督 宇地原豊

先	大道祐京	2	17				興南高校2年
次	白玉孝彬	4	22			全国高校大会、全国高校選抜大会	駒澤大学4年
5	山川泰二	5	30	大阪体育大		全日本選手権大会、都道府県对抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	大工
中	嘉手納圭祐	5	27	国際武道大			小祿中学校
3	宮城匠吾	5	26	鹿屋体育大			沖縄県警察機動隊
副	平良勝	6	44	日本体育大			会社員
大	大浦勲	教7	52	国際武道大		国体、全国教職員大会	嘉手納高校

本大会の歴史

本大会は、全日本剣道連盟が昭和27年10月に設立されてから実施している全日本剣道選手権大会・全日本東西対抗剣道大会とならぶ、伝統ある最も重要な大会のひとつであります。

第3回大会（昭和30年）まで京都市における剣道祭的な個人試合と併行して実施されていましたが、第4回大会（昭和31年）より独立し、大阪府剣道連盟主管のもとに、大阪府において開催されることになりました。

以後、年齢・職業・段位により制限を設け、学生を除く社会人の各層から選手が出場できる方策を講じることで、より充実した試合を展開してまいりました。

第46回大会（平成10年）より、女性剣道の目覚ましい発展に伴い、この大会も女性剣士抜きでは考えられなくなり、女子2名を加え、1チーム7名編成で開催され、出場者は、男女ともに世界大会出場者や全日本選手権者をはじめとし、各種剣道大会で活躍中の選手男女混成による実質的な各都道府県の総力戦大会として実施してきましたが、平成21年度より従来7月に開催していた「全国家庭婦人剣道大会」を「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」として開催し、本大会を男子団体戦として高校生・大学生を含む新たな選手編成で実施することとしました。

これまでの過去の優勝回数は、大阪府15回、東京都12回、福岡県5回、それに熊本県の5回が続きます。

また、第47回大会より優勝チームに対し、春日大社に奉納されている南北朝時代の甲冑（国宝）の兜を複製した優勝兜（持ち回り）が贈呈されることになりました。

過去の記録

回数	期日・場所	成績（優勝チーム、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）
第1回	昭和28年5月4・5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 東京都（中村、山下、森島、角川、佐藤） 第2位 鹿児島県（山口、竹下、坂口、松崎、緒方） 第3位 兵庫県・広島県
第2回	昭和29年5月3・4日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 鹿児島県（大久保、重岡、坂口、梅山、中倉） 第2位 福島県（平出、松本、相楽、矢内、青田） 第3位 福岡県・静岡県
第3回	昭和30年5月3～5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位 福島県（水木、蒲生、安田、千葉、矢内） 第3位 鹿児島県・大阪府
第4回	昭和31年7月22日 於・大阪府立体育会館	優勝 熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位 大阪府（井上、小森園、萩原、山口、六反田） 第3位 栃木県・鹿児島県
第5回	昭和32年6月9日 於・大阪府立体育会館	優勝 岡山県（山根、高田、木本、山形、石原） 第2位 佐賀県（南里、定松、北川、馬場、田島） 第3位 京都府・大阪府
第6回	昭和33年5月3日 於・大阪府立体育会館	優勝 新潟県（渡辺、佐藤、堀田、矢野、占部） 第2位 東京都（榎本、橋本、松元、今井、鶴海） 第3位 兵庫県・大阪府

第7回	昭和34年5月3日 於・大阪府立体育会館	優勝 熊本県(宮崎、石原、坂田、緒方、井上) 第2位 佐賀県(北川、定松、川崎、石橋、田島) 第3位 大阪府・愛知県
第8回	昭和35年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 兵庫県(村山、木山、堀田、蓮井、中尾) 第2位 山口県(野間、吉田、田村、津脇、高嶋) 第3位 大阪府・佐賀県
第9回	昭和36年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(川上、小森園、賀来、中沢、浦本) 第2位 福岡県(古庄、大坪、久保、大浦、谷口) 第3位 佐賀県・山口県
第10回	昭和37年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(神、谷口、木下、松原、大浦) 第2位 大阪府(川上、小森園、河田、中沢、浦本) 第3位 埼玉県・新潟県
第11回	昭和38年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(神、谷口、木下、松原、大浦) 第2位 大阪府(川上、上辻、小林、千原、浦本) 第3位 富山県・岡山県
第12回	昭和39年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(齊藤、太田、今田、服部、園田) 第2位 山口県(島津、高橋、神徳、津脇、高嶋) 第3位 岡山県・新潟県
第13回	昭和40年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 愛知県(細田、恵土、内藤、鈴木、谷) 第2位 佐賀県(松本、藤本、穂山、北川、定松) 第3位 大阪府・福岡県
第14回	昭和41年5月3日 於・神戸市中央体育館	優勝 兵庫県(白井、河野、安倍、魚谷、堀田) 第2位 大阪府(川上、山本、島野、中沢、関田) 第3位 岡山県・福岡県
第15回	昭和42年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 埼玉県(若松、山中、野沢、市川、蓮井) 第2位 神奈川県(枝、福本、幸野、白石、清水) 第3位 兵庫県・東京都
第16回	昭和43年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(池田、鶴狩、有満、児嶋、吉村) 第2位 岡山県(久山、藤田、石岡、高田、山根) 第3位 熊本県・神奈川県
第17回	昭和44年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(白藤、山本、浜田、太田、関田) 第2位 神奈川県(久保木優、久保木文、幸野、枝、清水) 第3位 熊本県・滋賀県
第18回	昭和45年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(大川、国分、小川、白藤、小林) 第2位 東京都(渡辺、矢野、千葉、興梠、小沼) 第3位 千葉県・長崎県
第19回	昭和46年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(岩田、桜木、中村、川瀬、伊保) 第2位 大阪府(川上、国分、島野、太田、小林) 第3位 佐賀県・神奈川県
第20回	昭和47年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(浦、白木、樋口、高野、古庄) 第2位 高知県(片岡、川添哲、安岡、橋本、川添恵) 第3位 広島県・愛知県
第21回	昭和48年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(豊村、溝口、小坂、播磨、小林) 第2位 鹿児島県(有村、会田、竹迫、久木山、有満) 第3位 岡山県・香川県
第22回	昭和49年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(二宮、古沢、江口、祐成、葛城) 第2位 滋賀県(重松、白井、脇本、首藤、八木) 第3位 東京都・北海道
第23回	昭和50年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(高橋、馬場、平、田村、佐藤) 第2位 兵庫県(馬渡、日高、浜田、辻、鈴木) 第3位 大阪府・福岡県

第24回	昭和51年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(二宮、一丸、大戸、祐成、佐藤) 第2位 東京都(熊切、矢野、大野、三浦、西山) 第3位 北海道・佐賀県
第25回	昭和52年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(伊藤、白藤、坂本、一川、川上) 第2位 兵庫県(花田、一丸、二子石、杉山、宮崎) 第3位 神奈川県・佐賀県
第26回	昭和53年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(岩本、権瓶、島野、川上、小林) 第2位 神奈川県(松原、金木、佐藤、戸田、福本) 第3位 宮崎県・福岡県
第27回	昭和54年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 愛知県(祝、合原、大嶽、梅山、北村) 第2位 大阪府(大塚、権瓶、小坂、川上、小林) 第3位 大分県・千葉県
第28回	昭和55年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(西久保、俣木、末野、山口、有満) 第2位 千葉県(熊切、青木、滝口、中西、斉藤) 第3位 大分県・大阪府
第29回	昭和56年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(西久保、俣木、末野、小田口、有満) 第2位 宮崎県(興梠、外山、大重、石田、桑原) 第3位 大阪府・大分県
第30回	昭和57年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 埼玉県(田中、中野、加治屋、若杉、野沢) 第2位 大阪府(林、緒方、坂本、蒔田、島野) 第3位 鹿児島県・宮崎県
第31回	昭和58年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、日高、中西、甲斐) 第2位 大阪府(江川、作道、岩堀、太田、小川) 第3位 東京都・神奈川県
第32回	昭和59年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、大重、中西、甲斐) 第2位 栃木県(岡本、稲葉、横山、白石、白寄) 第3位 広島県・秋田県
第33回	昭和60年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、日高、山本、甲斐) 第2位 埼玉県(豆田、中野、加治屋、吉岩、佐々木) 第3位 千葉県・大阪府
第34回	昭和61年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 栃木県(毛塚、佐野、小池、白石、佐藤) 第2位 千葉県(深井、斉藤、石井、中西、忍足) 第3位 大阪府・東京都
第35回	昭和62年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(岡本、神崎、石田、林、島野) 第2位 北海道(林、佐賀、田中、三好、武田) 第3位 茨城県・秋田県
第36回	昭和63年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(大村、氏家、西川、市川、梯) 第2位 神奈川県(太田、飛知和、宮崎、東出、五味渕) 第3位 滋賀県・熊本県
第37回	平成元年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 熊本県(今村、黒川、桑原、松岡、山田) 第2位 埼玉県(保坂、久保、山田、田中、山中) 第3位 鹿児島県・兵庫県
第38回	平成2年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 埼玉県(村石、中野、加治屋、江田、山中) 第2位 大阪府(橋本、吉田、船津、崎山、石田) 第3位 北海道・神奈川県
第39回	平成3年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 東京都(梶原、岡村、田島、大村、濱崎) 第2位 岡山県(松本、筒井、藤原、榊原、田中) 第3位 奈良県・福岡県
第40回	平成4年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 東京都(谷、右田、田島、水田、遠藤) 第2位 香川県(松下、宮本、旭、白石、伊丹) 第3位 石川県・千葉県

第41回	平成5年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(林、金森、清田、井手、石橋) 第2位 東京都(谷、碓氷、田島、竹村、豊村) 第3位 栃木県・茨城県
第42回	平成6年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、岡嶋) 第2位 東京都(梶原、吉田、寺地、水田、氏家) 第3位 大分県・岡山県
第43回	平成7年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、古川) 第2位 愛知県(藤嶋、棚井、倉成、中山、東) 第3位 大阪府・愛媛県
第44回	平成8年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 大阪府(福田、神崎、山本、平野、船津) 第2位 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、古川) 第3位 愛媛県・京都府
第45回	平成9年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 北海道(福井、佐賀、栄花、林、古川) 第2位 愛知県(関屋、野末、安藤、中山、東) 第3位 愛媛県・東京都
第46回	平成10年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(松本、木附、藤田、大淵、彌永、小川、鳥巢) 第2位 大阪府(馬場、寒川、石田、川上、江藤、大森、船津) 第3位 奈良県・神奈川県
第47回	平成11年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(馬場、村澤、石田、川上、江藤、飯沼、山本) 第2位 愛知県(鈴木、関屋、青山、上山、近本、中山、山崎) 第3位 神奈川県・福岡県
第48回	平成12年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(甲斐、滝崎、石田、川上、寺本、平野、山本) 第2位 東京都(山本、福住、桂、田島、関、小笠、佐藤) 第3位 兵庫県・鹿児島県
第49回	平成13年5月3日 於・大阪市、舞洲アリーナ	優勝 大阪府(馬場、田中、石田、今泉、佐藤、平野、神崎) 第2位 三重県(駒田、慶金、井上、山下、國武、川嶋、山村) 第3位 東京都・福岡県
第50回	平成14年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(朝比奈、香川、松浦、笹木、深谷、宮本、恩田) 第2位 埼玉県(村山、内田、金子、金子、東永、榑崎、加治屋) 第3位 兵庫県・北海道
第51回	平成15年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(甲斐、石塚、石田、今泉、佐藤、平野、戸高) 第2位 宮城県(佐藤、菅原、大山、千葉、遠藤、柳、佐々木) 第3位 東京都・静岡県
第52回	平成16年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 岡山県(坪田、寺尾、稲垣、横田、鈴木、竹内、山根) 第2位 千葉県(古室、中川、黒川、石井、蒔田、綾部、林) 第3位 大阪府・兵庫県
第53回	平成17年5月1日 於・大阪市中央体育館	優勝 岡山県(坪田、穂崎、稲垣、三宅、鈴木、竹内、山根) 第2位 静岡県(内田、片岡、美和、内田、濱田、松井、小山) 第3位 兵庫県・大阪府
第54回	平成18年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(庄島、神崎、鈴木、栗原、内村、山本、寺地) 第2位 大阪府(大辻、滝崎、石田、川上、寺本、松原、石田) 第3位 岡山県・埼玉県
第55回	平成19年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(馬場、榑林、三宅、川上、寺本、吉村、江藤) 第2位 千葉県(井沢、佐藤、小室、谷口、岩下、木村、白石) 第3位 茨城県・岡山県
第56回	平成20年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(小池、高村、久木山、天野、内村、立見、大島) 第2位 京都府(杉本、葛田、田中、小川、高島、木佐、高橋) 第3位 神奈川県・千葉県
第57回	平成21年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(東、後藤、滝崎、久保、寺本、窪田、山本) 第2位 京都府(堀場、北、梅木、小川、中野、廣田、藤元) 第3位 東京都・兵庫県

第58回	平成22年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(斉藤、若松、梅山、天野、内村、立見、林) 第2位 福岡県(檜原、松崎、濱地、在津、森、田中、清田) 第3位 茨城県・北海道
第59回	平成23年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(日隈、三雲、中村、姫野、横山、村上、笠谷) 第2位 福岡県(竹ノ内、松崎、林田、久保山、森、立花、清田) 第3位 大阪府・山口県
第60回	平成24年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(小林、本川、青木、江刺家、松脇、山本、寺地) 第2位 茨城県(宮本、川井、村上、鈴木、遅野井、大津、阿部) 第3位 大分県・福岡県
第61回	平成25年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(佐々木、宮本、庄司、天野、正代、山本、恩田) 第2位 福岡県(勇、竹ノ内、甲斐、江田、村方、下川、橋本) 第3位 大分県・千葉県
第62回	平成26年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 熊本県(山田、山下、河上、メ、西村、諏訪元、清水) 第2位 福岡県(矢野、竹ノ内、西村、江田、森、下川、彌永) 第3位 東京都・静岡県
第63回	平成27年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 和歌山県(橋本、加納、吉田、藤岡、笠原、山本、宮戸) 第2位 佐賀県(岡、久田松、西村、筒井、笹川、田中、稲富) 第3位 京都府・大阪府
第64回	平成28年4月29日 於・エディオンアリーナ (大阪府立体育会館)	優勝 埼玉県(曾田、泉、水森、木野内、足立、橋本、金田) 第2位 愛媛県(橋本、村上、大亀、高橋、村上、大田、新谷) 第3位 大阪府・三重県
第65回	平成29年4月29日 於・エディオンアリーナ (大阪府立体育会館)	優勝 東京都(曾我部、本間、鈴木、村瀬、畠中、高村、笹川) 第2位 大阪府(廣崎、奥山、足達、山本、大城戸、田中、江藤) 第3位 兵庫県・愛知県
第66回	平成30年4月29日 於・エディオンアリーナ (大阪府立体育会館)	優勝 北海道(青木、山田、對島、上村、安藤、野口、栄花) 第2位 茨城県(岩部、中根、山下、鈴木、海老原、矢口、山下) 第3位 広島県・熊本県
第67回	平成31年4月29日 於・エディオンアリーナ (大阪府立体育会館)	優勝 三重県(寫田、中村、井上、伊藤、山下、中田、井上) 第2位 茨城県(木村、松崎、筒井、安田、小池、矢口、鍋山) 第3位 岡山県・大阪府
第68回	令和2年4月29日 於・エディオンアリーナ (大阪府立体育会館)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
第69回	令和3年12月26日 於・和歌山ビッグホエール	優勝 第2位 第3位

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

<年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円>

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

全剣連発行の頒布物一覧

令和3年12月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)	頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3	剣道学科審査の問題例と解答例(初段～五段)	¥500	175	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2	剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5	絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
居合道試合・審判規則	¥400	55	3	木刀による剣道基本技稽古法 DVD	¥3,600	92	15
杖道試合・審判規則	¥450	58	3	居合 DVD (英語版)	¥3,100	93	15
称号・段位位審査規則	¥400	81	3	竹刀-剣道の発展を支えた竹刀の歩み-DVD	¥3,100	100	15
日本剣道形解説書	¥200	93	2	剣道人バッジ小ネジ	¥1,200	13	16
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5	剣道人バッジ小タック	¥1,200	13	16
居合解説	¥250	74	3	剣道人バッジ大タック	¥1,600	14	16
居合解説(英語版)	¥500	79	3	カフス・タイピン(真鍮パー)	¥6,100	66	30
杖道解説	¥500	186	7	FIK バッジ(ネジ・タック)	各¥1,100	19	18
杖道解説(英語版)	¥900	183	7	男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
剣道指導要領	¥2,900	554	7	女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11	竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2	竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
全剣連と剣道界 この十年の歩み	¥2,000	917	23	竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
剣道英辞典(第3版)	¥2,100	283	14	竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13	ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄・あずき)	各¥500	38	4
剣道医学 Q & A(第3版)	¥2,100	785	15	ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
剣道医学救急ハンドブック(第3版)	¥500	97	4	ぶししステッカーシート	¥200	8	1
剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル(第二刷)	¥300	90	3	ぶしし T シャツ エンジ(S、M、L、LL)	¥2,500	170	20
剣道講習会資料	¥500	310	8	ぶしし T シャツ 白(S、M、L、LL)	¥2,500	263	20
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2	ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2	ぶししラバーキーホルダー	¥600	19	5
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3	ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210
居合道における日本刀及び模擬刀の取扱要領	¥400	106	2				

* 品物はすべて消費税込みとなります。
* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

購入申し込み方法

- インターネットからのお申し込み…<https://zenkenren-shop.com>
- FAX でのお申し込み…心力舎企画株式会社 **03-3451-6905** へ FAX して下さい。
①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧ FAX 番号 をご記入下さい。
お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認の FAX を返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)
令和3年12月1日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	〒102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL 03(3211)5804	FAX (3211)5807
会長 稲川泰弘	九段事務所	〒102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL 03(3234)6271	FAX (3234)6007

地方代表団体	会長	〒	事務局所在地	電話	FAX
(一)北海道 剣道連盟	藤井 稔	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662-1663	(820)1662-1663
青森県	増田知幸	030-0903	青森市栄町1-7-8	017(764)0340	(764)0340
秋田県	目黒大作	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県	安部美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県	小笠原宏志	020-0122	盛岡市みたち3-38-20 (一)岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一)宮城県	井上雅勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県	長谷川弘一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一)茨城県	小倉培夫	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県	白石正範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県	小林一隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(一)埼玉県	山中茂樹	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一)東京都	千葉胤道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一)千葉県	忍足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県	小林英雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県	渡邊宏一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一)新潟県	浅原行雄	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一)石川県	南 信廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一)富山県	牧田 稔	939-8076	富山市太郎丸2区77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一)福井県	片山外一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一)長野県	加瀬浩明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一)静岡県	吉村 勝	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一)愛知県	大嶽 将文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県	堤 俊彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県	岡田一義	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一)滋賀県	中野正堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一)京都府	伊吹文明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(一)大阪府	長榮周作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一)奈良県	吉田克法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県	世耕弘成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(一)兵庫県	河野修一郎	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一)岡山県	山本晋一郎	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一)広島県	林 正夫	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一)山口県	中西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
鳥取県	岸田 芋	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県	高木弘伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	(27)6222
香川県	三原悦男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一)愛媛県	俊野徹人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県	渡邊三則	780-0026	高知市秦南町1-5-12 恒石章彦方	088(871)5184	(871)5184
徳島県	藤川和秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(一)福岡県	青柳俊彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県	江島良介	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一)長崎県	松尾博行	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一)大分県	安部正定	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
熊本県	尾方正照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県	橋口光博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県	俣木正喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一)沖縄県	親川光俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

祝・第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会



株式会社
和歌山ディスプレイ

〒640-8306 和歌山市出島89-1

TEL) 073-475-6061

FAX) 073-475-6062

H.P) 090-8212-7374

URL) <http://www.wakayama-dsp.jp/>

E-mail) s-oono-wdsp@blue.plala.or.jp

祝・第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

大小御座敷
2〜100名迄、
御宴会、出張パーティ

県庁前
新年会



和食と洋食、寿し、
行楽弁当

◆1月4日から営業致します。◆

●営業時間 / 11時～21時 駐車場完備

和歌山市雑賀屋町東ノ丁64 年中無休

☎ (073) 431-3371 (代) ☎ (073) 431-3375

祝、第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

和歌山県剣道連盟



事務局

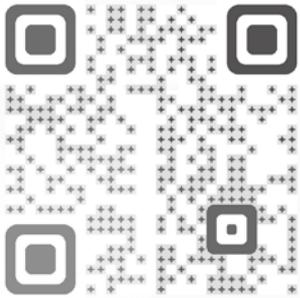
〒640-8329 和歌山市田中町5丁目4-2

TEL (073) 432-7760番

FAX (073) 432-7759番

E-mail : wakakendou@ia2.itkeeper.ne.jp

祝、第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会



スマホのカメラをかざしてみてください

詳しくは
QRコードから!!



中和印刷紙器株式会社
マスコットキャラクター
「チュウ太郎」

密をつくらないイベントに
スマホと連動した新しい商材
新たな集客に

QRコードから始まる
情報サイト制作サービス

中和のデザインQRコード



中和の ペーパーリング

環境に優しい**紙素材**で出来た
ペーパーリングは従来の金属製の
綴じ具に比べ、分離すること
なく、**一体リサイク
ル**が可能です。最終処
理性が優れただけでは
なく、素材が紙ですので
質感もやさしく、文具や遊
具として**お子様にも安心**
してご利用頂けます。



和歌山県1社1元気技術 登録商品

中和印刷は自社一貫生産の
総合印刷会社です。

全ての工程で真心を込めて、
確かな品質の印刷物と感動を
お届けいたします。



日本印刷個人情報保護体制認定制度
【認定番号: 第JP300303(1)号】

中和印刷紙器株式会社
CHUSSA since 1936

〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53番地
TEL. (073) 431-4411
FAX. (073) 431-8188



URL <https://www.chuwa-print.com/>

中和印刷 検索

〈特別協賛〉

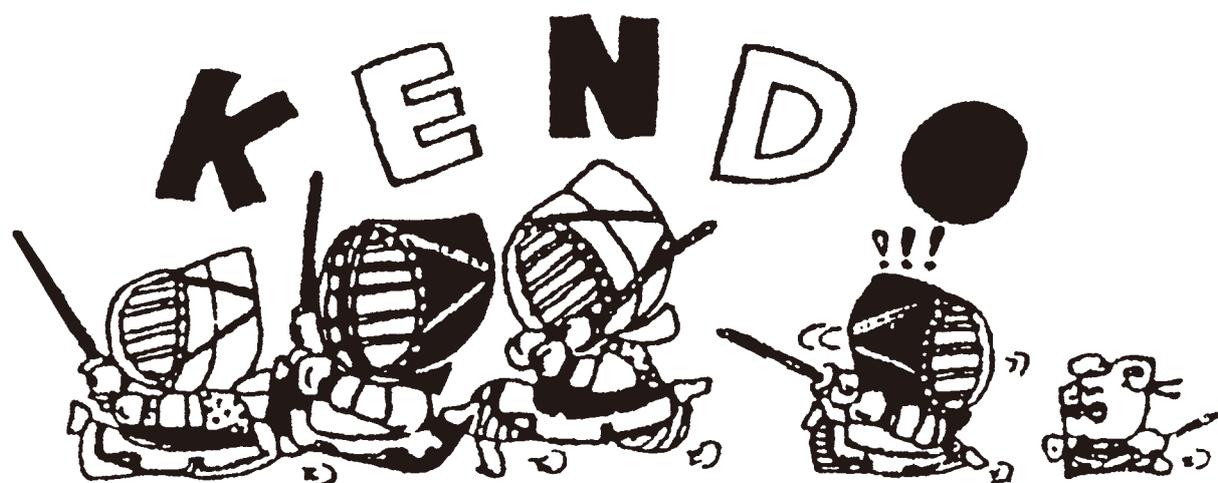
剣道よ コロナ禍を踏み越えろ

私たちは《剣道》を応援しています



祝

第69回 全日本都道府県対抗剣道優勝大会



創業 88年

津村 武道具店

〒640-8269 和歌山市小松原通2丁目1番地

TEL (073) 422-9956

FAX (073) 423-2932

〈定休日 火曜日〉